

ブリティッシュ・カウンシル

上智大学国際言語情報研究所/上智大学教育イノベーションプログラムCLIL 研究チーム 主催

大阪府教育委員会 後援 (申請中)

新しい英語学習法【教科学習と英語の組み合わせ】

CLILの方法論と実践

近年ヨーロッパでは、CLIL (Content and Language Integrated Learning: クリル) という英語教育法が急速に広まっています。これは、理科や社会などの教科学習と英語の語学学習を統合したアプローチです。教科内容を題材に様々な言語活動を行うことで英語の4技能を高めることができ、日本でも子どもたちの発信能力を高め、英語教育の質的向上をもたらすものと期待されています。

同種の教育法にアメリカの内容重視指導法(Content-based Instruction)やカナダのイマージョン教育などがありますが、CLILは教育効果を引き出すための具体的な教育技法が体系化されており、この点が前者との違いとしてあげられます。今回はCLILを実践していく上での理論とともに、日本やヨーロッパの学校での実践例をご紹介します。

日程: 2011年8月31日(水)

時間: 13:50-16:30

会場: 上智大学大阪サテライトキャンパス

定員: 70名(先着順・要予約)

使用言語: 日本語(一部英語)

参加費: 無料

対象: 小・中・高等学校教員および英語教育に関わる関係者

■プログラム

*プログラムは都合により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

13:30	開場
13:50-14:00	開会・主催者挨拶
14:00-14:30	CLIL基本原理の紹介 上智大学文学部英文学科准教授 池田真
14:30-15:00	小学校でCLIL導入にあたっての課題とその克服【逐次通訳】 ブリティッシュ・カウンシル(スペイン) バイリンガル・スクール・マネージャー テリーサ・ライリー
15:00-15:30	実践報告 (1つ選択) ① 小学校 (上智大学院生/小学校英語活動講師 山野有紀) ② 高等学校 (上智大学文学部英文学科准教授 池田真) *上智大学が支援を行っている学校の実践例をご紹介します。
15:40-16:30	ワークショップ (1つ選択) ① Using a story to lead into cross-curricular work 【英語】 英語と教科横断(理科や図工など)型アプローチ - 「実際のお話」を使って、小学校英語初心者への実践 (ブリティッシュ・カウンシル(スペイン) バイリンガル・スクール・マネージャー テリーサ・ライリー) ② 小学校でのCLIL教材 How to play baseball in English 【日本語】 (ブリティッシュ・カウンシル アカデミック・アドバイザー シャンタール・ヘンミ) ③ 効果的なCLIL教材の作り方 (上智大学文学部英文学科准教授 池田真)
16:30	終了

■お申し込み方法

ご希望の開催地(東京または大阪)および実践報告番号とワークショップ番号、お名前、ご所属、役職をご明記の上、E-mailでお申し込みください。

定員になり次第、受付は終了いたしますので、お早めにお申し込みください。

ブリティッシュ・カウンシル東京センター「CLILの方法論と実践」事務局

E-mail: teacherseminar@britishcouncil.or.jp

■会場

上智大学大阪サテライトキャンパス

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-12-8 サクラファミリア(カトリック大阪梅田教会) 2階

地下鉄御堂筋線「中津駅」4版出口より徒歩2分、阪急「梅田駅」茶屋町口より徒歩4分、



上智大学 大阪サテライトキャンパス